

## 【笠置町企業版ふるさと納税活用地域活性化推進事業補助金 採択事業】

### 「希望を生むまち」笠置町の関係人口創出に係る笠置キャンプ場の設備改修・サービス向上事業

1 事業実施者名	所在地 京都市上京区相国寺門前町 643-6 風良都館 3F 法人名 株式会社一 代表者 中馬一登 電話番号 075-600-0191
2 実施期間	2025年11月 から 2028年3月 まで
3 提案事業の募集金額	30,000千円
4 提案事業の内容	<ol style="list-style-type: none"><li>オンライン予約システムやキャッシュレス決済の導入など、利便性を高めるデジタル化の推進</li><li>季節ごとの魅力を生かしたイベント企画・運営</li><li>安全対策の強化（場内照明、ルール整備、防犯システムの導入）による安心環境の確保</li><li>キャンプ場ブランドを発信するためのロゴ、パンフレット、動画などの広報ツール制作と情報発信強化</li><li>町内事業者・飲食店・観光施設との連携による体験プログラムや地域食材の販売促進</li><li>環境に配慮したキャンプ運営（ごみ分別、自然保全活動）による持続可能な観光地づくり</li></ol>
5 提案事業の実施による 公益的な効果	<ol style="list-style-type: none"><li>多様な関係人口の創出</li><li>交流機会の創出</li><li>地域経済の活性化</li><li>地域共創プラットフォームの機能強化</li></ol>
6 対象者、人数、規模等	対象者：利用客、町内の事業者、町外の事業者など 人数：1,000人程度
7 スケジュールと内容	<p>■2025年11月～2026年3月</p> <ol style="list-style-type: none"><li>事業体制の構築・お客様・関係者ヒアリング 町、地域事業者、キャンプ場のお客さんとのヒアリングを実施し、データ化、関係人口創出に向けた連携体制を整備。</li><li>キャンプ場の基盤整備（安全・利便性向上） 場内照明や防犯カメラの設置、ルール看板整備、オンライン予約・キャッシュレス導入の準備を進める。</li><li>キャンプ場ブランドの整理と広報設計 ロゴ、パンフレット、SNS運用方針、公式動画の制作など、外部への情報発信の基盤を構築。</li><li>冬季イベントの企画・試行実施 キャンプ場や町内の自然を生かした小規模イベントを実施。</li><li>次年度展開に向けた評価・計画策定 来場者アンケートや関係者会議を通じて課題と成果を整理し、2026年度の展開方針を策定。</li></ol>

■2026年4月～2027年3月

1. キャンプ場の設備改修・環境整備と運用開始

トイレ・炊事場などの改修、場内照明・防犯システムの稼働を本格化。安全で快適な滞在環境を整備し、リピーターやファミリー層など新たな受け入れ体制を強化。

2. オンライン予約・キャッシュレス決済の本格運用

デジタル化により混雑緩和や利用データの蓄積を進め、利便性と管理効率を向上。データを活用し、再訪促進キャンペーンや利用者への情報発信を実施。

3. 季節イベント・地域連携プログラムの定期開催

季節に合わせたイベントを年数回開催。町内事業者や飲食店との連携で地域経済を循環。

4. キャンプ場を拠点とした「関係人口コミュニティ」の形成

常連キャンパーや町民を対象に、ワークショップ・地域行事への参加を促進。“関わる人がまちをつくる”仕組みを育む。

■2027年4月～2028年3月

1. ブランド連携・商品開発による新たな価値創出

アウトドアブランドとのコラボレーションを実施し、笠置キャンプ場オリジナルグッズ（アパレル・キャンプ用品など）を開発・販売。ブランド発信力の強化とともに、地域内での製造・販売を通じて地域経済の循環を促進。

2. キャンプ場ブランドの発信強化と販路拡大

前年度までに整備した広報ツールを活用し、SNS・動画・オンラインショップなど多様な媒体でキャンプ場ブランドを全国に発信。地域や企業との連携を拡大し、町外からの来訪・ファン層の拡大を図る。

3. 体験型観光・地域連携イベントの深化

町内事業者や飲食店、観光施設との協働による体験型プログラム（地域食材を使ったアウトドア料理体験、地元文化・自然を活かしたイベントなど）を拡充。季節ごとの恒例イベントとして定着させ、関係人口の継続的な増加を目指す。

4. データ活用による関係人口施策の高度化

オンライン予約システムやキャッシュレスデータを分析し、来場者層・来訪動機・滞在傾向を可視化。データをもとに、リピーター特典や地域体験プランの最適化など、関係人口創出に向けた戦略的な施策を実施。

5. 環境・社会に配慮した持続可能な運営体制の確立

ごみ分別や自然保全活動を継続しつつ、地域内での資源循環モデルを確立。町・事業者・利用者が協働して「サステナブルキャンプ場」としてのブランド価値を高める。

8 必要最低補助額で事業を実施する場合の概要	<p>下記の内容を、実行可能な範囲で進めていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オンライン予約システムやキャッシュレス決済の導入など、利便性を高めるデジタル化の推進</li> <li>2. 季節ごとの魅力を生かしたイベント企画・運営</li> <li>3. 安全対策の強化（場内照明、ルール整備、防犯システムの導入）による安心環境の確保</li> <li>4. キャンプ場ブランドを発信するためのロゴ、パンフレット、動画などの広報ツール制作と情報発信強化</li> </ol>
9 備考	

本事業への支援（企業版ふるさと納税によるご寄附）の申し出・ご相談は、下記担当までお願ひいたします。

**【問合せ先】**

笠置町希望のまち推進課

TEL : 0743-95-2327

E-mail : kibou@town.kasagi.lg.jp